令和6年度 主要施策の成果

~大田区基本構想の実現に向けたリーディング・プロジェクト 「新おおた重点プログラム【令和6年3月更新】」に掲げる事業の実績と決算額~

令和7年8月

大 田 区

本書について

本書は、地方自治法第233条第5項の規定に基づき、令和6年度の決算における大田区の主要な施策の成果について報告するものです。

区は、令和6年3月に大田区基本構想を策定しました。その後、基本構想の実現に向けた大田区基本計画・実施計画の策定に着手し、約1年間の検討を経て、令和7年3月に策定しました。基本構想の策定から新たな基本計画・実施計画策定までの約1年間、着実に区政を運営し、基本構想の実現に向けた最初の歩みを進めるため、令和2年度から令和5年度までを計画期間としていた「新おおた重点プログラム」を1年延長しました。その中で、基本構想で掲げた将来像や基本目標の実現を先導的に推進する取組を「リーディング・プロジェクト」として位置付けています。「リーディング・プロジェクト」は、基本構想に定める4つの基本目標ごとに取組をまとめるとともに、4つの基本目標全体に係る取組も掲載しています。

本書では、「リーディング・プロジェクト」の令和6年度の取組内容及び「新おおた重点プログラム」の事業の令和6年度の決算額及び取組内容を記載しています。

今後も、区政の透明性を高め、区の取組に対する区民の方々の信頼とご理解を得られるよう、 わかりやすい情報の発信に努めてまいります。

令和7年8月 大田区

~ 目 次 ~

I 主要施策の成果

	令和6年度主要施策一覧 (新おおた重点プログラム【第4章 施策と重点事業】に示す事業一覧)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
	「I 主要施策の成果」の見方・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6
П	資料編	
	リーディング・プロジェクト一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	132
	新おおた重点プログラム【第2章 みらい事業】一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	133
	新おおた重点プログラム【第3章 計画の柱】一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	137

I 主要施策の成果

令和6年度 主要施策一覧

(新おおた重点プログラム【第4章 施策と重点事業】に示す事業一覧)

新おおた重点プログラム施策名	主要施策名(新おおた重点プログラム事業名) ※ リーディング・プロジェクトを含む事業名には○を付しています	所管部局	頁数
	妊婦等への支援の充実○	健康政策部	7
	産後の早期子育て支援の推進	健康政策部	8
	子育て相談体制の拡充	こども家庭部	9
- - 安心して子どもを産み育てられる	子どもの発達支援の充実	福祉部	10
まちをつくります	児童虐待リスクの早期発見〇	健康政策部 こども家庭部	10
	(仮称)大田区子ども家庭総合支援センターの整備〇	こども家庭部	12
	子どもの生活応援	福祉部	13
	良質な保育環境の維持・向上〇	こども家庭部	14
	保育人材の確保、保育の質の向上	こども家庭部	15
I-I-2 子どもを健やかに育む場を整備	区立保育園等の改築・改修	こども家庭部	16
します	安全・安心な居場所づくり○	こども家庭部 教育総務部	17
	在宅子育て支援事業等の拡充〇	こども家庭部 教育総務部	18
	ICT 教育の推進〇	教育総務部	20
	未来社会を創造的に生きる力の育成〇	教育総務部	21
- -3 # / 4 / 18 M 4 / 1 / 2 / 3 4 + 4	学校教育環境の整備	教育総務部	23
豊かな人間性をはぐくみ、未来 を創る子どもを育成します	個に応じた学びの支援○	教育総務部	25
	地域との協働による教育の推進〇	スポーツ・文化・国際都市部 教育総務部	26
	【柱 5】学びの保障・子どもの生活応援	教育総務部	27
	地域医療連携の推進(在宅医療支援体制の強化)	健康政策部	27
	健康危機管理体制の強化	企画経営部 総務部 健康政策部	28
1-2-1	みんなの健康づくり○	健康政策部 教育総務部	29
健康に暮らせるまちをつくります	受動喫煙防止対策の推進	健康政策部 環境清掃部	30
	国民健康保険データヘルス計画に基づく保健事業の推進	区民部	31
	東京都後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療データ ヘルス計画に基づく保健事業の推進	区民部	32
	障がい者総合サポートセンター (さぽーとぴあ) の運営・ 充実	福祉部	32
	地域生活支援拠点等の機能の充実	福祉部	35
	精神障がい者に対する支援の充実	健康政策部	36
1-2-2	複合課題を抱える世帯への包括的支援〇	地域力推進部 福祉部 健康政策部 こども家庭部 教育総務部	36
誰もが社会的包摂の中で、安心	福祉人材の確保・育成・定着	福祉部	37
して暮らせるまちをつくります	ユニバーサルデザインに配慮したサービス等の改善	福祉部 まちづくり推進部	38
	だれもが円滑に移動できるまちづくり	まちづくり推進部	39
	生活困窮者自立支援事業の実施	福祉部	40
	生きづらさを抱える人への支援	福祉部 健康政策部	41
	大田区子ども・若者総合相談体制及び居場所の整備〇	地域力推進部	42
	多様な人々が活躍できるまちづくり	総務部	43

新おおた重点プログラム施策名	主要施策名(新おおた重点プログラム事業名) ※ リーディング・プロジェクトを含む事業名には○を付しています	所管部局	頁数
	生涯学習の推進〇	地域力推進部	44
1-2-3	図書館を活用した学習環境の整備・展開	教育総務部	45
学びやスポーツを通じて、誰もが 生きがいをもって暮らせるまちを	地域の歴史・文化資源の活用○	スポーツ・文化・国際都市部	46
つくります	スポーツ施設の整備・充実	地域力推進部 スポーツ・文化・国際都市部	49
	区民のスポーツ実施率を上げる環境整備○	スポーツ・文化・国際都市部	50
	高齢者の就労促進・地域活動の支援	福祉部	51
	高齢者が元気に過ごすための事業の充実	福祉部	52
	多様な主体が参画する地域づくりの支援	福祉部	54
-3- 高齢者の安全・安心な暮らしと	見守り体制の強化・推進〇	福祉部	55
活躍を支えます	地域共生社会を見据えた地域生活を支える相談・支援体 制の強化	福祉部	56
	共生と予防を軸とした認知症の人や家族への支援	福祉部	57
	多様なニーズに対応した介護サービスの提供・介護施設 等整備支援	福祉部	58
	高齢者等の権利擁護・個人の尊重○	福祉部	59

新おおた重点プログラム施策名	主要施策名(新おおた重点プログラム事業名) ※ リーディング・プロジェクトを含む事業名には〇を付しています	所管部局	頁数
	蒲田駅周辺のまちづくり○	まちづくり推進部 鉄道・都市づくり部 都市基盤整備部	62
	大森駅周辺のまちづくり○	まちづくり推進部 鉄道・都市づくり部 都市基盤整備部	63
2-1-1 魅力と個性にあふれ、利便性が 高く賑わいと活力あるまちをつく ります	身近な地域の魅力づくり○	鉄道・都市づくり部 都市基盤整備部	64
	20 年後の未来を見据えた都市づくりの推進○	まちづくり推進部	65
	大田区交通政策基本計画の推進〇	まちづくり推進部	65
	新空港線の整備推進〇	鉄道・都市づくり部	66
	都市計画道路の整備〇	まちづくり推進部 都市基盤整備部	67
	自転車等利用総合対策の推進	都市基盤整備部	68

新おおた重点プログラム施策名	主要施策名(新おおた重点プログラム事業名) ※ リーディング・プロジェクトを含む事業名には○を付しています	所管部局	頁数
	大田区緑の基本計画グリーンプランおおたの推進○	まちづくり推進部	70
	だれもが訪れたくなる公園・緑地づくり○	都市基盤整備部	70
2-1-2	拠点公園・緑地の整備	都市基盤整備部	71
身近な場所で水やみどりと触れ 合える、潤いとやすらぎのあるま	地域に根ざした公園・緑地の整備	都市基盤整備部	72
ちをつくります	地域力を活かしたみんなのみどりづくり	都市基盤整備部	73
	呑川水質浄化対策の推進○	都市基盤整備部 環境清掃部	74
	散策路の整備	都市基盤整備部	75
	倒れないまちづくりの推進○	まちづくり推進部	76
	燃えないまちづくりの推進○	まちづくり推進部	76
	がけ崩れ災害の防止	まちづくり推進部	77
2-1-3	地域の道路整備	まちづくり推進部	77
災害に強く、安全で安心して	大田区住宅マスタープランの推進○	まちづくり推進部	78
暮らせるまちをつくります	無電柱化の推進〇	都市基盤整備部	80
	橋梁の耐震性の向上○	都市基盤整備部	80
	都市基盤施設の維持管理の推進	都市基盤整備部	81
	交通安全の推進	都市基盤整備部	82
2-2-1	HANEDA GLOBAL WINGS のまちづくり○	産業経済部 空港まちづくり本部	84
空港臨海部の特性を活かし、世 - 界にはばたき未来へつながるま	空港臨海部の魅力向上と活性化	まちづくり推進部	85
ちをつくります	空港臨海部交通ネットワークの拡充	まちづくり推進部	86
2-2-2 「国際都市おおた」の推進により、持続可能な国際交流・多文化共生を育みます	「国際都市おおた」の推進〇	スポーツ・文化・国際都市部	87
	工場の立地・操業環境の整備○	産業経済部	88
	新製品・新技術開発の支援	産業経済部	89
	取引拡大の支援	産業経済部	89
2-3-1 地域に好循環をもたらす、大田	商いの活性化、魅力の発信○	産業経済部	90
地域に好循環をもたらす、大田区ならではの産業の発展を支援します	創業支援	産業経済部	92
	ネットワーク形成支援○	産業経済部	93
	多様な産業の持続的な発展に向けた人材育成·事業承継·危機管理等()	産業経済部	94
	【柱 4】経済活動支援策	産業経済部	95
2-3-2	シティプロモーションの推進〇	企画経営部 産業経済部	95
大田区の魅力を国内外にアピ	来訪者等受入環境整備○	産業経済部	97
ールします	観光まちづくりの支援と多様な主体と連携したにぎわいの 創出〇	産業経済部	98

新おおた重点プログラム施策名	主要施策名(新おおた重点プログラム事業名) ※ リーディング・プロジェクトを含む事業名には○を付しています	所管部局	頁数
3-1-1 地域力を結集し、魅力的で住み 続けたいまちをつくります	区民協働の推進〇	地域力推進部	99
	持続可能な地域づくりの推進	地域力推進部	100
	多文化共生の推進〇	スポーツ・文化・国際都市部	102
	災害時相互支援体制の整備〇	総務部 福祉部	104
	災害ボランティアの育成・支援○	地域力推進部	105
	災害への備えの充実〇	総務部 福祉部 こども家庭部	106
3-I-2 地域力を最大限発揮して、災害	避難場所等の拡充〇	総務部 区民部 福祉部 こども家庭部	107
に強く、防犯力の高い地域をつ くります	災害時医療体制の整備と周知	健康政策部	107
	地域防犯活動の支援〇	総務部 地域力推進部 まちづくり推進部	109
	防犯啓発活動○	総務部 都市基盤整備部	110
	【柱 2】大規模自然災害対策〇	総務部 地域力推進部 福祉部 健康政策部 まちづくり推進部	111
	大田区環境基本計画の改定	環境清掃部	112
	脱炭素ライフスタイルへの転換○	環境清掃部	113
3-2- 持続可能な地球環境をみんな	区による率先行動〇	環境清掃部	115
で守り、未来へ引き継ぎます	3R+Renewable の推進○	環境清掃部	115
	さらなるごみの適正処理推進○	環境清掃部	116
	まちを彩りこころを潤す緑事業	環境清掃部	117
	区政情報発信の充実	企画経営部	118
	多様な主体との連携・協働による区民サービスの向上〇	企画経営部	118
3-3-1 質の高い区民サービスを提供す	信頼される行財政運営の推進	企画経営部 総務部	120
│る、持続可能な区役所をつくりま │す	職員能力の強化	総務部	121
	公共施設マネジメントの推進	企画経営部	123
	自治体 DX (デジタル・トランスフォーメーション) の推進〇	企画経営部 総務部	124

主要施策の決算額・執行率一覧・・・126

「I 主要施策の成果」の見方

本書における「新おおた重点プログラム」とは、 「新おおた重点プログラム【令和6年3月更新】」を指します。

- ※ 本書では、新おおた重点プログラム【第4章 施策と重点事業】に掲げる事業を主要施策として扱っています。
- ※ リーディング・プロジェクト、新おおた重点プログラム【第2章 みらい事業】【第3章 計画の柱】については、資 料編においてまとめて一覧を掲載しています。

当該事業が主としてどの SDGsのゴールにつながる かをマークで表示しています。

「新おおた重点プログラム」の施策

施策 3 豊かな人間性をはぐくみ、未来を創る子どもを育成します

ICT教育の推進

電子黒板やタブレット端末などの ICT を積極的に授業に活用し、分かりやすく質の高い授業を行うことで確 かな学力の定着を図るとともに、児童・生徒自身がこれらの機器を使いこなし、自分の考えをまとめ、課題解決 する力を育てます。そのために、ICTの授業への活用方法等を研究し、その成果を全校で共有し、ICT 教育を 推進します。

主要施策の名称

(新おおた重点プログラム【第4章 施策と重点事業】に掲げる事業の 名称)

主要施策の概要説明

主要施策の成果 (令和6年度の取組内容)

新おおた重点プログラム【第2章 みらい事業】に該当する取組であ ることを示す「みらい」マーク

新おおた重点プログラム【第3章 計画の柱】に該当する取組である ことを示す「!」マーク

リーディング・プロジェクトに該当する 取組であることを示す「LP」マーク

主要施策の成果 (令和6年度の取組内容)

【ICTを活用した質の高い授業の推進】 LP 34



- ○指導訪問では、各校の教員が「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を推進し、児童・生 徒用タブレット端末の活用を中心とするICTを用いた授業改善に取り組むとともに、指導主事やICT教育 推進専門員等が指導・助言を行い、質の高い授業を推進しました。
- ○区内のICT環境で利用可能な教育コンテンツのマニュアルサイトを更新するとともに、令和4年9月に開設 した「おおたICT教育センター」では、各教員が作成した事例を継続的に収集し、ICTを活用した効果的な 授業を推進しました。(令和6年度末1002事例)

【ICT環境の充実】

- ○調達から5年経過した指導者用タブレット端末約3,000台を、全校一斉に更改しました。
- ○照射機能の低下した電子黒板の入れ替えを実施しました。特に、明るさやコントラスト比の高く、光源寿命の ・長いプロジェクター機器を選定し、調達しました。
- ○通信遅延や速度低下が懸念される学校において、より多くの通信量が確保できる回線への切り替えとネッ トワーク機器類の更新作業を行いました。

【オンラインを活用した学びの保障】



○不登校又は不登校傾向にある児童・生徒等を対象に、タブレット端末によるオンラインでの授業配信を実 施し、学びの保障を行いました。

【研修・連絡会の開催】(LP)



- ○各校のICT活用推進リーダーを対象とする「ICT活用推進リーダー連絡協議会」を2回(5/20、2/7)実 施しました。
- ○初任者等を対象とするICT活用研修(情報モラル教育を含む)を夏季休業期間中に6回実施しました。
- 〇各校を月に6回巡回(8月のみ5回)するICT支援員による校内研修を、各校の教員の要望に応じて実施し

【ICT教育の推進】 (LP) 日



- ○学校のICT活用推進を図るため、3名のICT教育推進専門員がICTの活用状況の視察や指導・助言を行 ・・いました。毎月「ICT教育通信」「情報モラル通信」を発行し、区内の各学校でICT教育や情報モラル教育 を推進するうえでの課題や改善を図るための方策について発信し、情報共有を図りました。
- ○「第2期大田区教育ICT化推進計画」(令和5年度~令和9年度)を指導訪問や要請訪問等の際に、指導 主事やICT教育推進専門員等が各校の教員へ周知しました。

所管部

教育総務部

事業を所管する部局名